

令和 7 年 8 月 2 1 日

報道機関 各位

青森県健康医療福祉部医療薬務課長
(公印省略)

令和 7 年度青森県献血推進事業表彰式の開催について

献血事業の推進につきましては、平素より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記表彰式につきましては、令和 7 年 7 月 3 1 日に開催予定としておりましたが、令和 7 年 7 月 3 0 日に発生したカムチャツカ半島付近の地震に伴う津波警報の発令を受け、開催を中止したところです。

今般、標記表彰式を下記のとおり改めて開催することとしましたので、当日の取材について、御配慮をお願い申し上げます。

記

1 日 時

令和 7 年 8 月 2 5 日（月） 1 4 : 0 0 ～ 1 5 : 0 0

2 場 所

アピオ青森 2 階イベントホール（青森市中央 3 丁目 1 7 番 1 号）

3 内 容（別添実施要綱および次第参照）

本県では、「東北管内及び県内の医療機関で必要な血液は、善意の献血によって賄う」という基本的な考えのもと、各市町村等関係機関の協力を得て、献血思想の普及に努め、また、青森県赤十字血液センターでは受入体制を整備するなど、献血事業の推進を図っております。

しかしながら、本県では年々献血者が減少しており、近い将来血液製剤の安定供給に支障を来すことが懸念されています。特に、将来の献血基盤となる若年層の献血者数が大幅に減少しております。

本県としては、今後も、献血推進の広報・啓発に努めていくこととしており、皆様の取材・報道により一人でも多くの県民が献血をするきっかけとなれば幸いです。

報道機関用提供資料	
担当課・担当者	薬務指導グループ 担当 三浦総括主幹 澤頭技師
電話番号	0 1 7 - 7 2 2 - 1 1 1 1 (内線 6 2 5 7)
	直通 0 1 7 - 7 3 4 - 9 2 8 9
報道監	健康医療福祉部 泉谷次長 (内線 6 2 0 2)

令和7年度青森県「愛の血液助け合い運動」実施要綱

1 目 的

すべての血液製剤を県民の血液によって確保する体制を早期に確立するため、広く県民各層の間に献血に関する理解と協力を求めるとともに、特に、継続的な推進が必要な成分献血・400ml献血への協力と血液製剤の適正使用への協力を求め、献血運動の一層の推進を図ることを目的とする。

2 期 間

令和7年7月1日（火）から令和7年7月31日（木）までの1か月間

3 実施機関

主催 青森県

市町村

青森県献血推進協議会

日本赤十字社青森県支部

後援 公益社団法人青森県医師会

一般社団法人青森県歯科医師会

一般社団法人青森県薬剤師会

公益社団法人全日本病院協会青森県支部

青森県病院薬剤師会

公益社団法人全国自治体病院協議会青森県支部

株式会社東奥日報社

株式会社陸奥新報社

株式会社デーリー東北新聞社

株式会社津軽新報社

青森放送株式会社

株式会社エフエム青森

株式会社青森テレビ

青森朝日放送株式会社

青森県市長会

青森県町村会

日本労働組合総連合会青森県連合会

一般社団法人青森県経営者協会

公益社団法人青森県看護協会

一般社団法人青森県医薬品登録販売者協会

一般社団法人青森県医薬品配置協会
公益社団法人青森県柔道整復師会
津軽鉄道株式会社
弘南鉄道株式会社
青い森鉄道株式会社
十和田観光電鉄株式会社
弘南バス株式会社
岩手県北自動車株式会社 南部支社
下北交通株式会社
ジェイアールバス東北株式会社 青森支店
東日本旅客鉄道株式会社 青森支店
シィライン株式会社
むつ湾フェリー株式会社
協賛 青森県国民健康保険団体連合会
健康保険組合連合会青森連合会
社会福祉法人青森県社会福祉協議会

4 実施事項

- (1) 青森県、青森県献血推進協議会及び日本赤十字社青森県支部は、相互に密接な連携を保ち、後援団体、協賛団体等の協力のもとに次の事項を実施する。

ア 広報等による啓発宣伝

自己の広報手段を十分活用するとともに、報道機関、後援・協賛団体等の積極的な協力を得て、本運動の趣旨の普及徹底を図る。

イ 資料等の配布

本運動に関するポスター、リーフレット、チラシ等を市町村等関係機関に配布する。

ウ 献血ルームに係る宣伝

青森献血ルーム、弘前献血ルームの広報を行い、その周知を図る。

- (2) 市町村及び市町村献血推進協議会は地域県民局地域健康福祉部保健総室、赤十字血液センターと密接な連携を保ち、それぞれの地域の実情に即した運動計画を策定し、各推進団体の協力のもとに次の事項を実施する。

ア 広報による啓発宣伝

自己の広報手段を十分活用するとともに、報道機関の積極的な協力を得て、本運動の趣旨の普及啓発を図る。

イ 資料等の作成、配布

県から配布されるポスター等の広報資料を掲示・配布するとともに、独自

に作成した広報資料等を各種団体、地区組織等に配布して、住民の目に付きやすい場所への掲示を依頼する。

ウ 講演・会議等の開催

関係機関及び各種団体の協力を求めて、講演会、座談会、映写会等の催し物を開催する等、住民の献血に対する正しい理解と献血思想の普及啓発に努める。

エ 組織的な献血の促進

組織的献血が血液の確保に寄与するところが多いことから、事業所、町内会等に対して、その重要性の普及を図るとともに、既存組織の育成強化に努める。

オ 献血者の確保

本運動の期間中、献血推進員等の協力を得て、住民に対し血液の正しい知識と献血思想の普及啓発に努めるとともに、青森献血ルーム、弘前献血ルーム、及び献血バスにおける献血への協力を強く呼びかけ、献血者の確保に努める。特に、県内10市及び献血推進協議会は、協力団体と密接な連絡を取り、献血バスによる街頭献血を実施し、これを通じて献血意識の向上を図る。

5 報 告

市町村は、下記事項について令和7年8月15日（金）までに青森県健康医療福祉部医療薬務課長あてに報告するものとする（様式は任意）。

- （1）運動期間中における行事の実施状況（資料があれば添付すること）
- （2）本運動に関する要望事項
- （3）その他参考となる事項

令和7年度青森県「愛の血液助け合い運動」実施要領

1 目 的

令和7年度青森県「愛の血液助け合い運動」実施要綱において、本県が行うこととされている同要綱「4（1）広報等による啓発宣伝」及び「4（2）資料等の配布」について、同要領に基づき実施し、すべての血液製剤を県民の献血によって確保する体制の確立を目指し、広く県民各層の間に献血に関する理解と協力を求めることを目的とする。

2 実施行事

(1)令和7年度青森県献血推進事業表彰式

- ア 主 催：青森県、日本赤十字社青森県支部
- イ 日 時：令和7年7月31日（木） 午前10時30分～午前11時30分
- ウ 場 所：アピオ青森 イベントホール （青森市中央3丁目17番1号）
- エ 参集範囲：厚生労働大臣表彰状及び感謝状受賞者、日本赤十字社有功章受章者等

(2)「青森ねぶた祭」献血普及啓発キャンペーン

- ア 主 催：青森県学生献血推進連絡会、青森県赤十字血液センター
- イ 日 時：令和7年8月2日～6日の期間中いずれか1日
- ウ 内 容：学生献血の活動の一環として、献血普及啓発資材を配布

(3)若年層向け献血普及啓発ポスター表彰

- ア 募集対象：県内高等学校及び高等部の生徒
- イ 採用作品：最優秀賞1点、優秀賞複数点
- ウ 使用用途：今年度の献血普及啓発資材として活用
- エ 表彰式：2(1)にて併せて表彰
- オ その他：選考は健康医療福祉部医療薬務課と青森県赤十字血液センター内で審査の上決定

令和7年度青森県献血推進事業表彰式

日時：令和7年8月25日（月） 14：00～15：00

場所：アピオ青森 2階イベントホール

次 第

- 1 開会
- 2 厚生労働大臣表彰状及び感謝状伝達
- 3 青森県知事感謝状贈呈
- 4 若年層向け献血普及啓発ポスター表彰
- 5 血液事業普及啓発用資材寄贈目録贈呈
- 6 閉会